



編集・発行 湘南希望の郷
〒252-0825 藤沢市瀬郷 1003
TEL0466-48-4500

Index

- | | |
|---------------------------|---------------------|
| ■ 江の島プレ強力に参加しました！…………… P1 | ■ 改修工事終了…………… P2 |
| ■ 利用者・家族会…………… P3 | ■ 行事予定・編集後記…………… P4 |

江の島^{ゴウリキ}プレ強力に参加しました！

11月5日（日）に、江の島で「プレ強力^{ゴウリキ}」が開催されました。2020年の東京オリンピック・パラリンピックの開催時に、そして災害が万が一起きた時に、周辺にいる方々が江の島頂上に避難することになります。ただ、避難経路は、手助けがあっても障害のある方には使うことが困難です。そういった訳で、2020年の時には、昔いた「強力」という担ぎ手に倣って、頂上まで運び上げることになりました。助け合いやおもてなしといった精神を広めたいといった思いも込められて

います。今回は、その練習を兼ねているので、「プレ」強力。

西本さんはキャリアシートに包まれて、廣瀬さんは車いすのまま人力車のように前輪を持ち上げられた姿勢で、四人の「強力」に持ち上げられて出発しました。最初は緊張した面持ちでしたが、途中休憩を経て担ぎ手が交代するころには緊張もほぐれて、江の島からの素晴らしい景色を眺める余裕も出ていました。



10月29日の予定だったプレ強力。台風の為延期になり迎えた11月5日。天気にも恵まれ先日の台風で被害が出たと聞いていましたが、みんな片付けられていて、人の力の凄さを知りました。雲一つない最高の「プレ強力日和！？」となりました。参加された障害者は7人。私は人力車タイプで、車椅子を固定して江ノ島の一番上まで上がりました。途中雪化粧をした富士山も見れたし最高でした。

参加された方。又プレ強力に携わった方々お疲れ様でした。楽しかったです。（広瀬利浩）

湘南希望の郷 厨房改修工事



11月3日から22日まで厨房の改修工事が行われました。調理場床材を全て張り替えし、冷蔵庫、ガス台、食器乾燥庫、シンク、調理室出入り口の扉を替え、まるで新築の時の様な明るい厨房に変身しました。

改修工事の入居者さんのお食事はというと、神奈川ワークショップの厨房をお借りしての提供となり、ワークショップの皆様には大変ご迷惑とご苦労をおかけいたしました。

希望の郷までの配膳車の移動は一苦労で、始まったばかりの頃は、外を通過する際のガタガタで食器がひっくり返ったり汁物がこぼれたりしました。下り坂で配膳車が転倒しない様、1台の配膳車を必ず2人で運

んだり、雨天時は配膳車にカッパをかぶせたりもしました。今回の工事では他部署のたくさんの協力のもと無事に終了することが出来ました。改めて感謝申し上げます。新しい厨房でまた一段と美味しい食事を提供できるよう、調理担当全員張り切っています。(管理栄養士 榎千春)



湘南希望の郷 大規模改修工事終了

1 31年積み重ねてきたもの（自信と誇りとホコリ）

31年積み重ねてきた介護技術やそのノウハウは、先人の方々から現役世代に継承されております。しかしながら、また一味違った物も積み重なっておりました。それは普段の生活支援では行き届かなかった、隅々のホコリです。引越し作業時に一掃しました。今後は、ダスキン社の月2回の清掃により、ホコリが積み重なることの無いようにして行きます。

2 心のふれあいと障害福祉理解促進

施設の中に様々な人々が入り出すことで、住人さんと工事関係者の皆さんとがコミュニケーションを取る良い機会が生まれました。また、工事関係者の方々には、障害福祉理解促進につながるものになったか



と思います。大規模改修工事が生み出した、大変良い副産物となりました。

3 課長の印象に残ったこと

(岩永課長)

①浴室の改修工事に伴うケアセンターでの入浴対応

②変電設備工事に伴うアクシデント

(下條課長)

①最初の居室工事に伴う仮設部屋への引越し作業

(高野課長)

①全16回の引越し作業

②不要な物が多かった



4 光友会五つの輪の様に

4月24日から着工いたしました湘南希望の郷の大規模改修工事が、11月30日に終了となりました。工事期間中は住人さんを始めご家族の皆様、職員の方々、管理部門職員、工事関係者の皆様のご協力により、事故もなく無事終了いたしました。まさに、光友会のシンボルマーク五つの輪を彷彿させる工事だったと思います。

関係した皆様に心より感謝申し上げます。

◆せせらぎ会だより◆

12月(師走)。

光陰は矢の如く、
人生は夢の如し。

旅人よ、いずこより来たり、いずこへ征かんとするか。海を渡り、時代を超える時の流れの中で、如実にくり返される四季の営み。

今年も、ついこの間、「蛸や寝返り四度の日が暮れる」と、一句を詠んだ夏空は、もはや遠く色褪せた風の便り。あの日あの時、手のひらに掬った時の砂は、たちまち指の隙間から零れ落ちて跡形もなく海の底に消えて行きました。めぐる季節は晩秋から初冬へ。いまや春・夏・秋と、シーズンの役割を終えた街

路の落葉が、ときおり強い北風に、あおられている情景を見かけます。カサコソ・カサコソ、あてもなく転がり行く様は、一抹の悲哀を秘めて胸に迫ります。・・・それもこれも束の間、指先の暦はすぐに冬至です。「陰極まれば陽に転じる」。あわただしく暮れ行く年の瀬。喜怒哀楽の泡沫(うたかた)の世情を鏡に映しながら、すでに新旧の年をまたいで、未来への助走が始まっています。本年、法人創設40周年を迎えた光友会。

平成の大改修工事を終えた、新生・湘南希望の郷は、すでに新たな時代の扉を開くチャレンジを始めています。13日には、本年の掉尾を飾るクリスマス会が開催されます。

皆様も、寒さ厳しき折り、くれぐれも健康に留意して、光あふれる新年をお迎えください。

文責:自治会(K.I)

◆湘南希望の郷 家族部会の皆さまへ◆

家族部会長 眞鍋 直規

今年の5月に始まった大規模改修工事も年内に終了するようです。希望の郷の建物から移り出ることなく改修が進められましたが、普段の生活環境と異なったことで、利用者の皆さん、職員の皆さん、大変でしたね。お疲れ様でした。

さて、3月31日付で厚労省より発行された「障害福祉サービス等の提供に係る意思決定支援ガイドライン」ご存知ですか。利用者各々の意思決定には家族も大きく関わってきます。共有できる情報も多々あることでしょう。建物がリニューアルされたのを機に、来

年は家族の関わり方についてもいろいろ考えていきませんか。どうぞ良いお正月をお迎えください。

<12月・1月行事予定>

◇12月4日(月) 10:30～12:00

家族部会2017年第6回定例会。

場所:湘南希望の郷。

◆1月5日(金) 14:00～

光友会新春の集い

◆1月12日(金) 18:30開演

第35回チャリティーコンサート

藤沢市民会館大ホール

明大チャリティーアート展見学

11月1日(水) ルミネ藤沢6階ギャラリーにおいて明大チャリティーアート展の見学に辻さん・佐藤さん・岩崎さんが参加されました。見事な秋晴れに恵まれて、せっかく着て行った上着もいらないほどでした。美術プログラムでご指導いただいているボランティアの猪股さんと会場で待ち合わせし、自分達が描いた絵も含めギャラリー全体をじっくりと観て回りました。写真撮影をお願いした明大OBの方からそれぞれの絵を褒めていただきました。また来年に向け、創作意欲が駆り立てられました。



神奈川県身体障害者施設協会 第23回ふれあいステージ発表



11月18日(土)、第23回ステージ発表が藤沢市太陽の家体育館にて行われ、希望の郷4名、ケアセンター4名の方が参加しました。今回は、例年より参加人数が少なく、指導をお願いしている高月先生もお休みでしたが、「ビリーブ」「四季の歌」の2曲を発表し、一人一人が練習の成果を十分に発揮でき、とても素敵なハーモニーに仕上がりました。指揮担当の辻さんより、「来年の指揮は高月先生にお任せします。」というメッセージをお預かりしました。

郷づくり委員会開催

12月19日(火)10時30分から かわうそ2階にて。住人さんの生活をより良くするための話し合いや施設からのお知らせがあります。ご家族同士や職員とお話しをする良い機会となりますので、ご家族の皆様のご参加をお待ちしております。

◆ 12月の予定 ◆

健康課より

御所見病院 山内 Dr. 来診
13日(水) 27日(水)

行事

卓上競技大会 …… 2日(土)
(藤沢市太陽の家体育館)
クリスマス会 …… 13日(水)
郷づくり委員会 …… 19日(火)
住人生活会議 …… 28日(木)



早いもので、もう12月となりました。皆さんにとって、今年はどうな1年だったでしょうか？光友会は、創設40周年という節目の年でしたね。ちなみに私は…まあ充実していたと言えるのではないかと思います。ニュースでも、いろいろな出来事がありました。眞子さまの婚約内定、ジャイアントパンダの名前が「シャンシャン」に決まった事、北朝鮮のミサイル問題…。少し早いですが、今年もいろいろお世話になり、ありがとうございました。来年も良い1年でありますように。

(A・K)